



A d v a n c e d
C e r t i f i e d
W a t c h
C o o r d i n a t o r

上級ウォッチコーディネーター検定

第2章 || 独立時計師

大手メーカーやブランドに属さず、独立して時計製作をする時計師を指します。独立時計師は設計から始まり、部品の製作、組み上げ、調整作業まで1人で時計を製作できる技量を持つ人です。スイスにはこの時計師たちの組織であるAHCI (Académie Horlogère des Créateurs Indépendants)があります。AHCIは“アカデミー”とも呼ばれますが、日本では独立時計師協会と通称されています。

1. 独立時計師の形態

個人でアトリエを持つ人もいれば、時計師を中心とした企業形態をとるところもあります。どちらであっても、その時計師の哲学が反映された時計製作を行っています。多くは自分の名前を冠した時計を製作していますが、そのアイデア・技量を見込まれて、メーカーやブランドとコラボレーションをするという形で、時計製作に参加するケースもあります。

2. 独立時計師協会

2-1 AHCIの歴史

1970年代のクォーツショックから立ち直りつつあった1980年代初頭に、スヴェン・アンデルセンとヴィンセント・カラブレーゼは、伝統的な時計作りの維持及び時計創作の精神を永続させていくために、他の独立時計師たちと団体を設立しようと決めました。

1984年に、業界誌を通じて仲間を募ったところ8人の時計師が集まり、ル・ロックルのモン城時計博物館において1985年9月25日から9月29日の5日間、彼らの展示会を開催しました。

その後、イタリアのトリノで開催される「Elogio all'Orologio」にも出展し、1987年、現在では「Baselworld」として知られている世界最大の見本市に、AHCIとして最初のブースを構えました。そして、それを機会にAHCIは、メンバーとなるための資格の諸条件である“アカデミー憲章”を策定しました。1989年、イタリア「Vincenza Oro」の主権者により、AHCIに展示会スペースの提供があり、時計・宝飾業界にAHCIのレベルの高さを示す良い機会になりました。その後、イタリア、ドイツの雑誌の取材により、次第に世界に名を知らしめることになっていきました。

1993年から始まった時計の製作及び研究で世界的に貢献した時計師及び業界人に贈られる「ガイヤ賞」(GAIA Award)では、多くのAHCIメンバーが選出されています。また、2001年にできた「ジュネーブ・グランプリ」(Geneva Watchmaking Grand Prix)では、2010年に、AHCIはその活動に対して審査員特別賞を受賞しています。近年、AHCIの活動は若手時計師の育成にも及んでいます。

2-2 AHCI会員資格

会員になるには、独立した時計師であることとはより、新しいアイデアをもった時計を開発できる能

腕する時計師であることが求められます。また
類には、高度な技術と独創性の高さを表した時
計師を求め、自分の研究から導き出された、
ワークでオリジナリティのあるモデルを生み出すこ
とを求めています。そして、マーケティングやア
ドバイスができる能力を持っていることも条件
の一つです。

23 AHCI会員の独立時計師

スイス、ドイツを中心に、世界10数か国から、30
人以上の独立時計師が会員となっています。現在
は拡大されましたが、「コーアクシャル脱進機」の開
発者ジョージ・ダニエルズもメンバーでした。日本人
の会員は、2名が登録されています。

以下に、主なAHCIメンバーと、代表作の時計を
紹介します。()は会員となった年です。

※以下記は2016年3月調べ

スヴェン・アンデルセン(1985)

Svend Andersen

[Montre a Tact モントレ・ア・タクト]

*文字盤上の12時位
置と、6時側のラグス
メースのケース側面
で、二つの時間帯を表
示する。

(SPEC)

自動巻、18Kホワイト
ゴールドとレッドゴール

ドゥー・オンケース、ハンドギョーシェ装飾を施し
た、他には類のないブルーゴールド文字盤



ヴィンセント・カラブレゼ(1985)

Vincent Calabrese

[Tourbillon Regulus Phantom ツールピヨ
ン・レグルス・ファントム]

*サファイアとねじだ
けで構成したケースに
ツールピヨンを搭載
する。

(SPEC)

手巻、18Kホワイトゴ
ールドツールピヨンケー
ジおよびムーブメント、

21,600振動/時、パワーリザーブ36時間、サファ
イアケース、3気圧防水



F.P. ジュルヌ(1988)

Francois-Paul Journe

[Chronometer a Resonance クロノメーター・
レゾナンス]

*9時側にディスク式
24時間表示と秒針、3
時側に針式12時間表
示と秒針を備える。

二つのバランスホ
イールを持ち、その二
つが共振し同調する
ため高い精度を実現
する機構を持つ。

(SPEC)

キャリバー1499.3、手巻、18Kローズゴールドムー
ブメント、21,600振動/時、パワーリザーブ40時間、
18Kローズゴールドケース、3気圧防水、18Kローズ
ゴールド文字盤とスターリングシルバーインダイヤル



アントワーヌ・プレジウソ(1996)

Antoine Prezioso

[Tourbillon of Tourbillons トゥールビヨン・オブ・トゥールビヨンス]

*三つのトゥールビヨンと二つの香箱を備える。中心から等距離に置かれた60秒回転の三つのトゥールビヨンをトリプル・ディファレンシャル・ギアで制御するシステム。



〈SPEC〉

キャリバーAFP-TTR-3X、手巻、21,600振動/時、パワーリザーブ48時間、18Kホワイトゴールド/チタン/SSの複合ケース、3気圧防水

フィリップ・デュフォー(1997)

Philippe Dufour

[Simplicity シンプリシティー]

*手作業による仕上げを極めた美しい部品で構成されたシンプルな腕時計。



〈SPEC〉

手巻、18,000振動/時、パワーリザーブ40時間、レバーエスケープメント、ブレゲ巻き上げひげ、21石、18Kピンクゴールド

ヴィアネイ・ハルター(2000)

Vianney Halter

[Deep Space Tourbillon ディープ・スペース・トゥールビヨン]

*中央に配置された3軸トゥールビヨン。1軸目の40

秒回転トゥールビヨンが、トゥールビヨンケージに垂直の2軸目の周りを6分で回転し、全体として地板上の第3軸上を30分で1回転する。

〈SPEC〉

キャリバーVH 113、手巻、21,600振動/時、パワーリザーブ55時間、ドーム型サファイアガラスを持つチタンケース、青焼き針



アンドレアス・ストレラー(2000)

Andreas Strehler

[Papillon d'Or パピヨン・ドール]

*18Kバタフライ型ブリッジと二つの大型サファイアクリスタル製の歯車が特徴。円錐形の歯車による巻き上げ機構。二つの香箱を備え、裏面にパワーリザーブ表示。

〈SPEC〉

手巻、21,600振動/時、パワーリザーブ78時間、シルバーダイヤルリングと青焼き針



ベアト・ハルディマン(2002)

Beat Haldimann

[Flying Central Tourbillion フライング・セントラル・トゥールビヨン]

*文字盤中央に60秒回転のフライングトゥールビヨンを配置、三つの香箱を搭載している。



レゲビゼンまいとちらねじ式のでんぶ、独特の形状のアンクルとがんぎ車を持つハルディマン脱進機を搭載。

(SPEC)

手巻、18,000振動/時、パワーリザーブ38時間、プラチナケース

ピーター・スピーク・マリン(2004)

Peter Speake-Marin

[Magister Vertical Double Tourbillon マジスター・ヴァーティカル・ダブル・トゥールビヨン]

10秒回転のトゥールビヨンを9時側の縦位置に二つ配置し、スプリングラッチにより連結。二つのトゥールビヨンの僅かな歩度の差を平均化する機構を備える。



(SPEC)

キャリバーSM6、手巻、パワーリザーブ70時間、デイト表示、18Kレッドゴールドケース、3気圧防水、エナメル白文字盤に青焼き針。

カリ・ヴティライネン(2006)

Kari Voutilainen

[GMT-6 ジーエムティ-6]

約10分操作により24時間計ディスクをスモールセコンドの同軸上で回し、第2時間帯を表示する。

(SPEC)

手巻、パワーリザーブ約65時間、GMT表示、スモールセコンド、18,000振動/時、18Kホワイト



トゴールドケース、3気圧防水、シルバーハンドギョーシェ文字盤に18Kホワイトゴールドアブライドインデックス、18Kホワイトゴールドとブルースチールの複合針

菊野昌宏(2013)

Masahiro Kikuno

[不定時法を表示する腕時計]

*干支や数字が書かれた駒(インデックス)が季節の変化に伴って自動的に移動する「自動割駒式」のダイヤル表示を持つ不定時法腕時計(和時計)。



© SHINICHI ICHIKAWA

キャリバーmk15、手巻、28,800振動/時、21石、酸化青銅・ステンレススチールケース、3気圧防水、定時法表示、不定時法表示(北緯51.3度~南緯51.3度まで対応)、一年針による二十四節気(裏面)